

■「地域公共政策士」に初級

公共政策系学部などがある京都府内の〇〇大学は30日、地域課題の解決に貢献する人材の資格制度「地域公共政策士」について、学部学生が対象の初級資格を新設したと発表した。今秋から取得できるようになる。

地域公共政策士は自治体やNPO法人などで活躍する人材を育てる京都独自の資格で、2011年度にスタート。大学と大学院で通算5、6年のプログラムを受講する必要があった。

新しい資格は初級地域公共政策士で、大学3年間でプログラムを履修すれば要件を満たし、年間約千人の取得を見込む。地域公共政策士も大学院で2年間のプログラムを修了すれば取得できるよう見直した。

企業での活動を想定した資格「グローバル・プロシエクト・マネジャー」も新設。初級地域公共政策士のプログラムと同時に、企業の課題解決を前提にした演習を併せて履修する。

プログラムを提供するのは龍谷、京都、京都府立、京都産業、京都橋、京都文教、成美、同志社、佛教の各大学。